## 令和元年度 事務事業評価シート

業名       政計画       期総体       退去令等       製の年度]       近の有無       最の有無       最初の有無       日の有無       日の有無       日の日本       日本       日本	計画 事業N [基本	目標]誰もか 策]47 家 要 教 要 の か な 対 対 が 表 か に 救 を か か に 救 を か か か が が が が が が が が が が が が が が が が	詩りや地 腰や地 関医 の置療と 験設医がう。 第一次 ででは でである。 ででは でである。 ででは でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 でき	画事業名 が	全安心で快 が対策の持 う う が が が が が の が が の が の が の が の が の に の に	デー 災害医療コー 東区緊急時医	現ディネーター説		[事業 [終了	健康語 業の開始・終 開始] 平成 1 プラ定] 事コーディネー	了年度   <b>4</b> 年度   年度							
期総合 画体系 型法令等 業対象 業目的 で容 30年度]	総合 体系 「施 対象 直接 対象 目的 (1) (2) (3) (4) 力容 (5)	目標 3 47 家 要 象 の な に 教 の か な に 教 の か な に 教 の か な に 教 の か な に 教 の か ま で が の で の と い し で が の で の と い し に 教 の か ま で が い に か に か に か に か に か に か に か に か に か に	で に 変 を を を を を を を を を を を を を	瞳れを抱く安域における防 域における防 (法令等名 係者 民 護活動につい を【緊急医療 る緊急医療	全安心で快 が対策の持 う う が が が が が の が が の が の が の が の が の に の に	適なまちの実 推進 災害医療コー 東区緊急時医	現ディネーター説		[事業 [終了	(開始) 平成 <b>1</b> (予定)	<b>4</b> 年度   年度							
画体系 型法令等 業対象 業目的 業内容度] 近の有無 金の有無	体系 [施	策] 47 家要級の対対対対対対対対対対対対対対対対対対対対対対対対対対対対対対対対対対対対	庭や地 関 医療 線設医が 実 が 実 が 実 が 実 が 実 が 実 が 実 が 実 が ま が ま	域における防 (法令等名 係者 民 養活動につい を【緊急医療療 る緊急医療療	び対策の持 台東区 綱、台 て、関係機	推進 災害医療⊐一 東区緊急時医	ディネーター記		[終了 東区災害薬	'予定]	- 年度							
型法令等 業対象 業目的 業内容 30年度]	対象 直接 対象	要綱を外の対象 : を	医療関 一般 医療 物 に を を を を を を を を を を を を を を を を を を	(法令等名 係者 民 雙活動につい を【緊急医療 る緊急医療療	う 台東区綱、台頭の 一次	デー 災害医療コー 東区緊急時医			東区災害薬									
業対象 業目的 業内容 30年度] 近の有無	対象 直接 最終 目的 災害 (1) (2) (3) 年度] (4) 力導 (5)	接の対象 : 冬的な対象 : 等時における 医原内中区類 : 原内中区数 : 東東京なし を表示 : を表示 : 。 を表示 : を表示 : 。 を表示 : を表示 : を、 を、 を、 を、 を、 を 、 を 、 を 、	一般区 療教記 課医療が 設医が行き 健医が行う (2)、55()	係者 民 蒦活動につい を【緊急医療 る緊急医療療	で、関係機	東区緊急時医				事コーディネー 	ター設置要 							
業目的 業内容 30年度] 近年度]	対象 最終 目的 災害 (1) (2) (3) (4) 力導 (5)	冬的な対象: 書時における 医療教護訓 区内6ヶ部剤に 以上 と を の を の を の の と の を の の と の と の り る り る り る り る り る り る り る り る り る り	一般区 療教記 課医療が 設医が行き 健医が行う (2)、55()	民 養活動につい を【緊急医療 る緊急医療療		関などの協力												
業内容 30年度] 近の有無 金の有無	(1) (2) 内容 (3) 年度] (4) カ類 (5)	医療救護訓 区内6ヶ所に 区中央部保 地区薬剤師 薬局数:31(下: 東京都柔道	練の実が 設置す 健医療圏 会が行う 谷)、55()	他【緊急医療 る緊急医療療		関などの協力		直接の対象 : 医療関係者 最終的な対象 : 一般区民										
80年度] 氏の有無 金の有無	内容 (2) (3) 年度] (4) 力 (5)	区内6ヶ所に 区中央部保 地区薬剤師 薬局数:31(下: 東京都柔道 なし	設置す 健医療圏 会が行う 谷)、55(ž	る緊急医療素	<b>敗護所訓練</b>	災害時における医療救護活動について、関係機関などの協力のもと、体制整備を推進することで区民の生命と健康を守る。 (1)医療救護訓練の実施【緊急医療救護所訓練(30.6.16)、総合防災訓練医療救護訓練(30.10.21)】												
金の有無				5災害等の緊 <sup>浅草)助成額</sup>	隣区との協 急時におけ €:500千円】	資器材等の整 議【東京都災	備及び維持管 害医療図上訓 者が服用する	理(医薬品等 練(31.1.12)、 医薬品の備	の入替) 地域災害医 蓄体制に対	療連携会議(31 する補助金の3 額:250千円】								
	の有無	都		未到内?	₹ +:	·1												
				委託内容	- /a	:L												
種別	띪	指標	の名称		単位	R2年度	H28年度	H29年度		H30年度								
± /33	755	18/07/19/1				目標値	実績	実績	実績	目標値	達成率							
活動指標		訓練回数(医療救護訓練)			回	2	2	1		2 2	100.0							
		協議回数(地域災害医療連			0	1	1	1		1 1	100.0							
		訓練参加者数(医療救護訓練)			人	160	180	86	19	97 160	123.							
果指標	緊急医	緊急医療救護所(準 置予定数		護所を含む)設	ケ所	6	6	6		6 6	100.0							
								度	H29年度	H3(	O年度							
·算額 (単	額(単位:千F	円)						7,744	2	2,846	3,13							
				5コスト(人件費など)			9,363		9	9,218 9,6								
実 清 (単位:千円)					維持補修費)		6,597				1,86							
		その他のコスト(扶助費・補助			<b>り費など)</b>		1,148		989		1,26							
		総経費			5.15.4			17,108	12,064		12,82							
財源項目	<b>排源項目</b>	受益者負担額(使用料・手数) その他特定財源(国や都の支)						0		0								
(単位:千円)					出金•則原			777			21							
		一般財源	(区貝拉	2 <i>領)</i>				16,331		,820	12,61							
課題及び後の進め				療救護活動! -層図ってい			協力のもと、	体制整備を推	推進するとと	もに、緊急医療	救護所							
		評価		評価の理由														
	必要性	*								፟፟፟፟፟፟፟፟፟፟፟፟፟፟፟፟፟፟፟፟፟፟፟፟፟፟፟፟፟፟፟፟፟፟፟፟፟	実施や医							
必要性	<b>効率性</b>							による備蓄やジ	ェネリック									
		適切性 3 災害時に医療救護活動を行うための資器材については、東京都の災害時医療救護活動ガイドライン 関との協議、さらに医療救護訓練での検証等を踏まえて整備を進めている。								ンや関係								
効率性	の適切性	4			系機関など。	との連携により	、多くの関係	者が訓練に参	鯵加し、実践	的な医療救護訓	∥練を実施							
必	氻		率性 3	率性     3     医薬品 医薬品 医薬品 医薬品 医薬品 医薬品 の 変 質 との できます。       プ適切性     3     質 との でき 機 できる できる できる できる できる しょう いっぱい こう できる できる しょう いっぱい こう いっぱい こう できる できる しょう いっぱい こう いっぱい こう できる しょう いっぱい こう こう いっぱい こう いまま いまままままままままます いまままままままままままままままままままま	率性       3       医薬品の備蓄につい 医薬品の活用により         う適切性       3       災害時に医療救護、 関との協議、さらに同じ	<ul> <li>率性</li> <li>3 医薬品の備蓄について、地区変 医薬品の活用により、コストの質 災害時に医療救護活動を行うが 関との協議、さらに医療救護訓</li> <li>金成度</li> </ul>	<ul> <li>率性</li> <li>3 医薬品の備蓄について、地区薬剤師会の協力 医薬品の活用により、コストの削減に努めている</li> <li>う適切性</li> <li>3 災害時に医療救護活動を行うための資器材に関との協議、さらに医療救護訓練での検証等</li> <li>を成度</li> </ul>	軍性	軍性		軍性							

<sup>護所</sup> 維持

拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了

災害時における区民の生命と健康を守るため、医療救護訓練を継続的に実施し、緊急医療救護所 整備や医薬品備蓄などによる医療救護体制の整備を引き続き行っていく必要がある。